

知らないではすまされない！

医療視点の家づくりセミナー

「ロングライフのために住宅内
環境をかんがえる」

参加費
無料



日程

2024年6月27日（木）

時間

13:15~14:45 (受付12:45~)

場所

ウィンクあいち 8F 特設ステージ

CPD

2 単位予定

講師：満元貴治

(株) HAPROT 代表取締役
作業療法士・安全な家づくり
アドバイザー

作業療法士として11年間リハビリ病院・総合病院整形外科にて従事。従事者時代に3000人以上に患者、100件以上の住宅改修・家屋調査に携わる。

その後独立し、住宅内の事故防止、身体状況やライフステージの変化に対応する間取り基準である「安全持続性能」を提唱

現在、建築実務者や医療関係者、一般向けにSNS・講演会で情報発信。また、全国の住宅会社・建材メーカーの顧問として活動している。

セミナー内容

ロングライフ住宅という言葉が広く知られるようになり、省エネ・耐震・耐久性の観点で住宅を考える方が増えています。しかし、住宅が高寿命化が図られる一方で住まい手の身体の変化を前提に考えられていない住宅も多いです。

「若い時に考える必要はない」という言葉があります。年齢を重ねた時、何か起こった後に考えればいいのかという考えですが、後から考えるには多くのリスクがあることを知らないかたも多い。今回の講演では、住宅に医療視点が必要な理由、そして、知っておくべき身体の変化と住宅内環境についてお伝えします。

主催 公益社団法人 愛知建築士会（建築総合展運営委員会）
お問合せ 公益財団法人 愛知建築士会事務局（052-201-2201）